■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この取扱説明書（本書とする）は、記載内容（無料修理規定）に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。
お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。
※「ご購入明細書」とは、商品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書（製品明細の記載があるもの）」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間（週5日として1日8時間）の労働時間を想定しています。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。

お客様の個人情報の利用について

ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

〈無料修理規定〉

1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。
その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本商品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により商品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。

3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。

4.保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。
(イ)本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
(ハ)消耗部品（弊社指定部品）の交換
(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合
(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
(ヘ)故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
(ト)加工・改造、不当な修理による故障または破損
(チ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
(リ)使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさび・かびの発生
(ヌ)外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良
(ル)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象（におい、音鳴りや振動など）

5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、またはお客様相談室までご相談ください。

6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。

7.本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。

コクヨファニチャー株式会社

本社オフィス　〒537-8686　大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
TEL (06) 6976-1221 (大代表)
ホームページURL　http://www.kokuyo.co.jp

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)
お客様相談室　0120-201594
お客様相談室FAX　0120-060660

12K0258SE

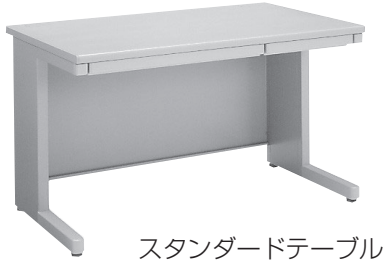
KOKUYO

取扱説明書

BS+ デスクシステム

スタンダードテーブル
片袖デスク
両袖デスク
L型デスク

片袖デスク



スタンダードテーブル

L型デスク

**このたびはコクヨ商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。**

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

もくじ

1.安全上のご注意 …… 1
2.末永くご使用いただくためのご注意 … 3
3.使いかた …… 3
4.配線のしかた …… 5
5.故障かな?と思ったら（不調診断）…… 6
6.お手入れのしかた …… 7
7.仕様 …… 7
8.組み立てかた …… 8
9.各部品の取り外しかた …… 14

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告　取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意　取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

⚠警告

- **商品を廃棄するときは、焼却しないでください。**
  有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。商品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
  - **この商品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってご使用ください。**
  - **この商品をご使用になる室内が著しく高温多湿（温度28℃、相対湿度50%超が目安）になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。**
- **乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。**
  けがや破損の原因になります。
- **商品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **床に傾斜や段差のある、不安定な場所には設置しないでください。**
  転倒によるけがの原因になります。
- **設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。**
  傾いた状態で設置すると、引き出しが流れ出たり、本体が倒れてきて、けがをするおそれがあります。
- **本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。**
  けがをするおそれがあります。
- **運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。（特にお子様に注意してください。）**
  転倒や破損により、けがをする原因になります。
- **ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。**
  やけどや火災の原因になります。
- **可動部のすきまに手や指を入れないでください。**
  けがの原因になります。
- **使用していないボルト穴や取付穴などに指を入れないでください。（特にお子様にご注意ください。）**
  けがの原因になります。

- **引き出しは、ゆっくり引き出してください。**
  強く引き出すと、ストッパーの乗り越えや破損によって引き出しが抜け落ち、けがをするおそれがあります。
- **引き出しを引き出した状態で、上から押さえたり、重いものをのせないでください。**
  本体の倒れや引き出しの破損によるけがの原因になります。
- **袖の引き出しに収納するときは、最下段の引き出しから入れてください。**
  上段の引き出しに偏った収納をすると、引き出したときに本体が倒れて、けがをするおそれがあります。
- **袖や脇机の引き出しに収納するときは、最下段の引き出しから入れてください。**
  上段の引き出しに偏った収納をすると、引き出したときに本体が倒れて、けがをするおそれがあります。
- **貴重品を入れないでください。**
  簡易施錠ですから、工具などによる破壊には耐えられません。
- **引き出しを施錠するときは、すべての引き出しが完全に閉まっていることを確認してから施錠してください。**
  引き出しが少しでも開いていると、鍵が回っても施錠されない場合があります。
- **のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。**
  ものが落下して、けがをするおそれがあります。
- **耐荷重（天板全面に均等にものをのせた場合：588N［約60kgf］）を超えて、天板にものをのせないでください。**
  天板がたわんでものが落下し、けがや破損の原因になります。
- **天板の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。**
  転倒や転落によるけがや、ものの破損の原因になります。
- **専用のオプションパーツ以外は取り付けないでください。**
  落下して破損したり、けがをする原因になります。
- **移設するときは、オプションやのせているものをすべて取り除いて、引き出しを抜いてから行ってください。**
  のせているものが落下したり、引き出しが飛び出し、けがをするおそれがあります。
- **移設するときは、必ず二人以上で持ち上げて行ってください。**
  引きずりますと、床を傷つけたり、商品を破損するおそれがあります。
- **L型デスクを移設するときは、L天板と机との連結部を外した後、それぞれ単体で必ず二人で持ち上げて行ってください。**
  引きずりますと、床を傷つけたり、商品を破損する原因になります。
- **可動部に注油しないでください。**
  油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
- **商品の分解や改造はしないでください。**
  けがや破損の原因になります。
- **ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。**
  本体の変形・破損や転倒によるけがの原因になります。早めに締め直してください。
- **溶接外れや部品の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。**
  そのまま使用していますと、商品の破損により、けがをするおそれがあります。
- **商品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。**
  誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。
- **この商品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。**

2.末永くご使用いただくためのご注意

- この商品は室内または屋内用です。
  屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色の原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
  変色や変形のおそれがあります。
- 天板に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などを放置しないでください。
  表面材の変色やはがれなどの原因になります。
- 収納物が引き出しの後部や側面からこぼれ落ちないようにしてください。
  引き出しの開閉や施錠の妨げになったり、故障や破損するおそれがあります。
- 引き出しを施錠するときは、すべての引き出しが完全に閉まっていることを確認してから施錠してください。
  引き出しが少しでも開いていると、鍵が回っても施錠されない場合があります。
- 引き出しを開けたままで、鍵を施錠位置にして引き出しを閉めないでください。
  鍵がかかってしまったり、施錠装置が破損する原因になります。
- シリンダー錠の鍵穴に、油や粘度のある液体を入れないでください。
  誤作動の原因になる場合があります。
- スペアキーは、施錠する本体の中には入れないでください。
  万一の紛失に備えて、必ず別の所に保管してください。
- 鍵を紛失したときは、鍵番号を確認の上、お買い上げの販売店へ合い鍵の作成をご注文ください。
  鍵番号は、鍵穴の周辺に刻印されています。
- 使用開始後、のせたものの重量や床の状態により、本体にゆがみが出てくることがあります。
  そのときは再度、本体の水平をアジャスターで調整してください。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるがたつきがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

3.使いかた

1 付属品

ご使用前に付属品の数を確認してください。

片袖デスク・L型デスク

袖タイプ・品番：**SD-BSN**	3段 □□□**L(L)C3**	V3段 □□□**L(L)V3**
仕切り板	大1小1	大2
ペントレー	1	1

両袖デスク

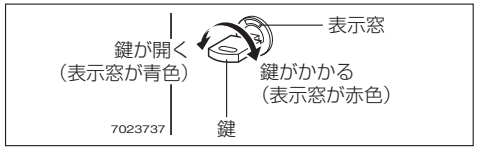
袖タイプ・品番：**SD-BSN**	3段・3段 □□□**DC3**	V3段・3段 □□□**DV3**	2段・3段 □□□**DA2**
仕切り板	大2小2	大3小1	大3小1
ペントレー	2	2	1

2 鍵の使いかた

鍵の状態（かけた・かけていない）を、鍵穴上部の表示窓で色表示します。
引き出しは、オールロック機構により、すべての引き出しが同時に施錠・解錠されます。

〈鍵のかけかた（施錠）〉
鍵穴に鍵を差し込み、時計回りに180°回すと表示窓が赤色になり、鍵がかかります。

〈鍵の開けかた（解錠）〉
鍵穴に鍵を差し込み、反時計回りに180°回すと表示窓が青色になり、鍵が開きます。



インロック防止機能について

インロック防止機能とは、誤って鍵を引き出しに入れたまま、引き出しを閉じて施錠してしまうことを防止する機能です。

上・中段引き出しを開けたまま、キーを施錠位置に回して、引き出しを閉めても途中で止まります。

⇩

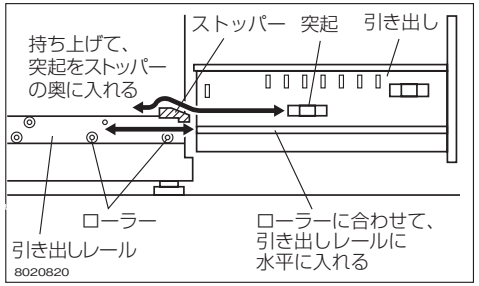
引き出しをもう一度引き出し、キーを解錠してください。
すべての引き出しを完全に閉めてから、施錠してください。

〈ご注意〉
下段引き出しの場合は、最後まで閉まりますので、十分にご注意ください。

3 袖引き出しの抜きかた・入れかた

〈抜きかた〉
引き出しをレールのストッパー位置まで水平に引き出し、持ち上げるようにして取り外してください。

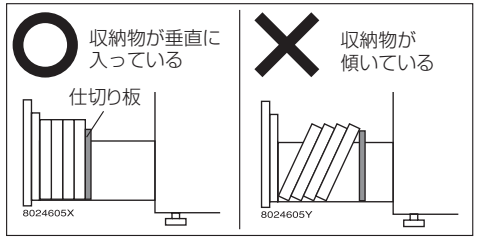
〈入れかた〉
引き出しをレールにのせて、ストッパーの位置まで水平に押し入れ、持ち上げるようにして奥まで挿入してください。



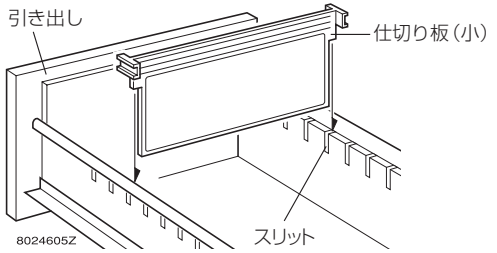
4 仕切り板のセットのしかた

仕切り板をセットすることで、収納物の移動防止や収納効率を良くすることができます。
仕切り板を、各引き出しの希望の位置のスリットに図のようにセットしてください。

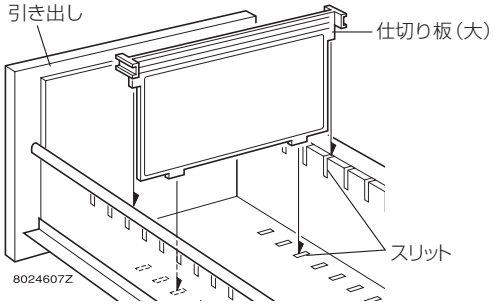
〈収納時のご注意〉
収納物が引き出しの中で倒れたり、動いたりしないように、仕切り板をセットしてください。
収納物に傷がついたり、変形や破損のおそれがあります。



仕切り板（小）の場合

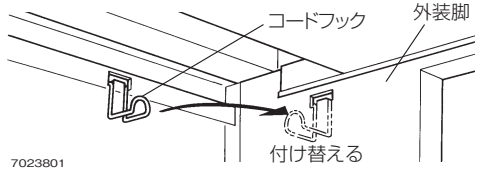


仕切り板（大）の場合



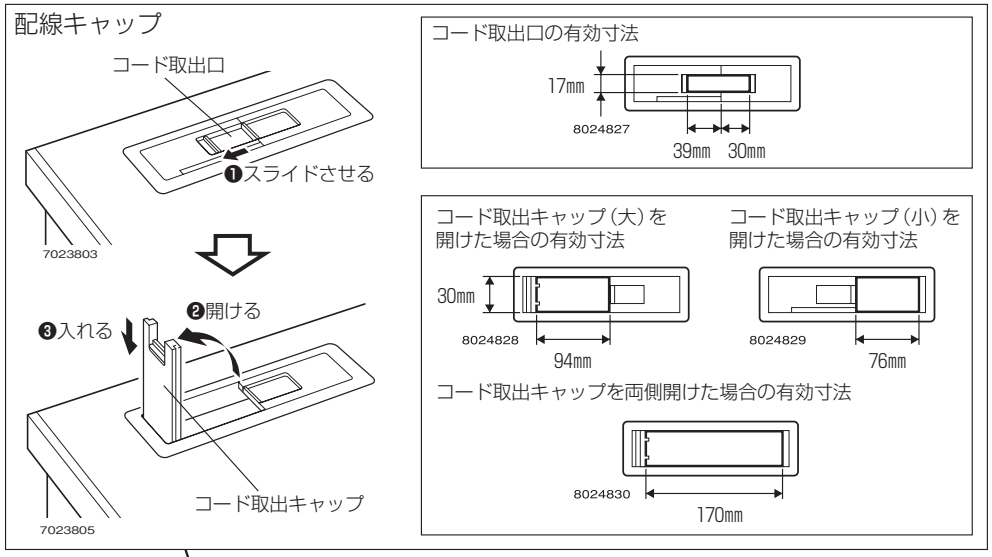
5 コードフック（別売オプション）の使いかた

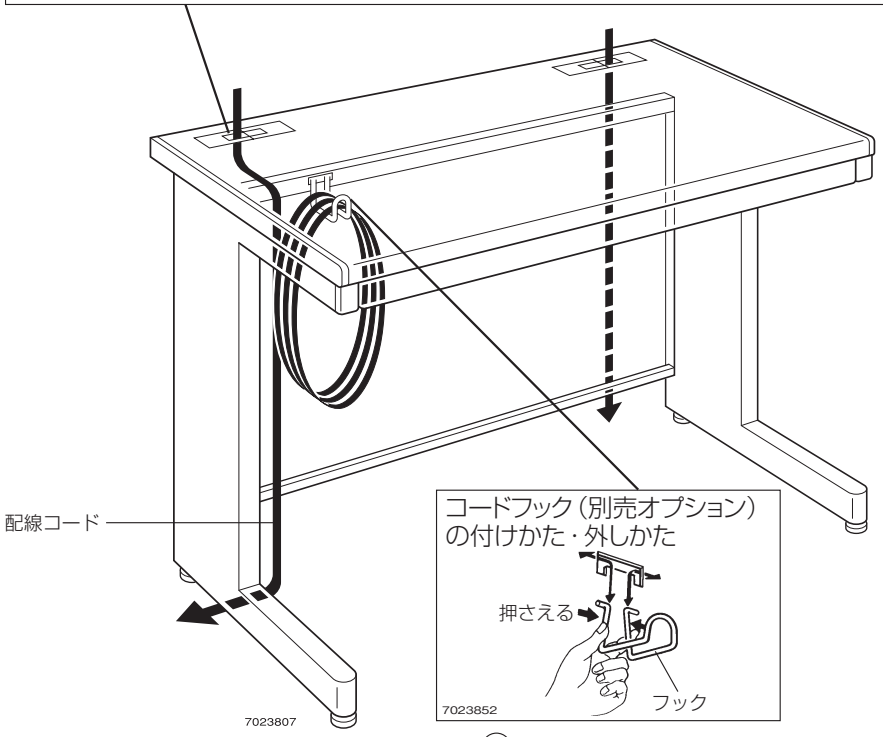
コードフックは、外装脚内側に取り付けると、かばん掛けなどとして使用できます。



4.配線のしかた

配線コードは、配線キャップのコード取出口やコードフック（別売オプション）を使って配線することができます。





卓上コンセント・情報コンセントの取り付けについて

コード取出キャップを開けて、卓上コンセント**SDA-WC2**（別売）／情報コンセント**SDA-WC151**・**SDA-WC170**（いずれも別売）を、1個、または2個を組み合わせて取り付けることができます。
取付条件、取付可能な組み合わせは、下記を参照してください。（取り付けかたなどは、それぞれに付属の取扱説明書参照）

〈すべてのコンセントについて〉
1個だけ取り付ける場合は、配線キャップの内側のコード取出口に取り付けてください。
※ 外側のコード取出口にクランプ（別売）を取り付けることもできます。

〈卓上コンセント SDA-WC2の場合〉
- 取り付ける際は、コード取出キャップをいったん取り外してください。
- 2個同時に取り付けることができます。
- 情報コンセント**SDA-WC151**または**SDA-WC170**を同時に取り付けることができます。
  ※ 情報コンセントを、先に外側のコード取出口に取り付けてください。

〈情報コンセント SDA-WC151の場合〉
- 2個同時に取り付けることはできません。
- 卓上コンセント**SDA-WC2**を同時に取り付けることができます。
  ※ 情報コンセントを先に外側のコード取出口に取り付けてください。

〈情報コンセント SDA-WC170の場合〉
- 2個同時に取り付けることができます。
- 卓上コンセント**SDA-WC2**を同時に取り付けることができます。
  ※ 情報コンセントを先に外側のコード取出口に取り付けてください。

5.故障かな?と思ったら（不調診断）

こんなときは ⟶	⟶ こう処置してください
● **引き出しが閉まらない。**	● 収納物がはみ出したり、こぼれ落ちて引き出しの動きを妨げていることが考えられます。 動きを妨げているものを取り除いてください。 ● インロック防止機能が働いていることが考えられます。 引き出しを開けたまま、キーを施錠位置に回していませんか。 引き出しをいったん引き出し、鍵を解錠してから引き出しを完全に閉め、施錠してください。
● **引き出しを引き出せない。**	引き出し前面の引き手レバーを持ち上げて、そのまま手前に引いてください。
● **施錠できない。**	引き出しが開いていることが考えられます。引き出しをすべてきちんと閉めてください。
	収納物がはみ出したり、こぼれ落ちて引き出しの動きを妨げていることが考えられます。 動きを妨げているものを取り除いてください。
	本体にゆがみが出ていることが考えられます。アジャスターを調節して、水平にしてください。
● **本体がグラグラする。**	アジャスターを調節して、水平にしてください。

※ 以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

6.お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
  1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

〈汚れを落とすときの注意〉

水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。
変色や変形の原因になります。

7.仕様

スタンダードテーブル

品　番：SD-BSN		77L	78L	107L	108L	117L	118L	127L
外寸法（㎜）	幅	700	700	1000	1000	1100	1100	1200
	奥行き	700	800	700	800	700	800	700
	高さ	700	700	700	700	700	700	700
素　材	天板	表面：メラミン化粧板、芯材：鋼板						
	脚	鋼板、PP						
	パネル	鋼板						
	アジャスター	ナイロン						

品　番：SD-BSN		128L	147L	148L	167L	168L	187L	188L
外寸法（㎜）	幅	1200	1400	1400	1600	1600	1800	1800
	奥行き	800	700	800	700	800	700	800
	高さ	700	700	700	700	700	700	700
素　材	天板	表面：メラミン化粧板、芯材：鋼板						
	脚	鋼板、PP						
	パネル	鋼板						
	アジャスター	ナイロン						

片袖デスク

品　番：SD-BSN		107L□□	117L□□	127L□□	147L□□	167L□□
外寸法（㎜）	幅	1000	1100	1200	1400	1600
	奥行き	700	700	700	700	700
	高さ	700	700	700	700	700
素　材	天板	表面：メラミン化粧板、芯材：鋼板				
	脚	鋼板、PP				
	パネル	鋼板				
	アジャスター	ナイロン				

両袖デスク

品　番：SD-BSN		147D□□	148D□□	167D□□	168D□□
外寸法（㎜）	幅	1400	1400	1600	1600
	奥行き	700	800	700	800
	高さ	700	700	700	700
素　材	天板	表面：メラミン化粧板、芯材：鋼板			
	袖	鋼板			
	パネル	鋼板			
	アジャスター	ナイロン			

L型デスク

品　番		SD-BSN147LL□□	SD-BSN167LL□□
外寸法（㎜）	幅	1400	1600
	奥行き	700	700
	高さ	700	700
素　材	天板	表面：メラミン化粧板、芯材：鋼板	
	脚	鋼板、PP	
	パネル	鋼板	
	アジャスター	ナイロン	

8.組み立てかた

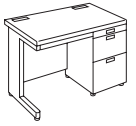
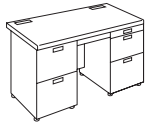
⚠注意

商品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。

誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

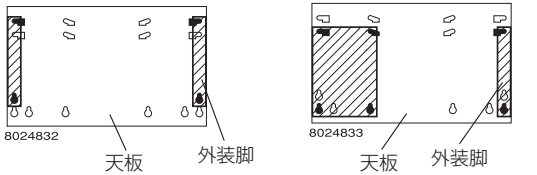
梱包品番 ＼ 品名 / 部品の種類		スタンダードテーブル 7023771	片袖デスク  7023772	両袖デスク  7023774	L型デスク 7023773
SDT-BSN□	天板	1	1	1	1
SDE-BSN□	袖	−	1	2	1
	鍵	−	2	4	2
	ホールプラグ	−	大1小3	大2小6	大1小3
	アジャスター	−	4	8	4
SDF-BSN□	外装脚	左右各1	1	−	1
SDP-BSN□	パネル	1	1	1	1
SDC-BSE□	センター引き出し	W700 − 1	W1200以下− 1	1	1
		W1000 ～ 1200 − 2			
		W1400以上− 3	W1400・1600 − 2		
	引き出しレール	W700 −左右各1	W1200以下− 左右各1	左右各1	左右各1
		W1000 ～ 1200 − 左右各2			
		W1400以上− 左右各3	W1400・1600 − 左右各2		
	レールファスナー	W700 − 2	W1200以下− 2	2	2
		W1000 ～ 1200 − 4			
		W1400以上− 6	W1400・1600 − 4		
SDK-BSN	レールサイドキャップ	左右各1（奥行き800のみ）	−	−	左右各1
SDA-BSNJT47	L天板セット	−	−	−	1
	ファスナー	−	−	−	2

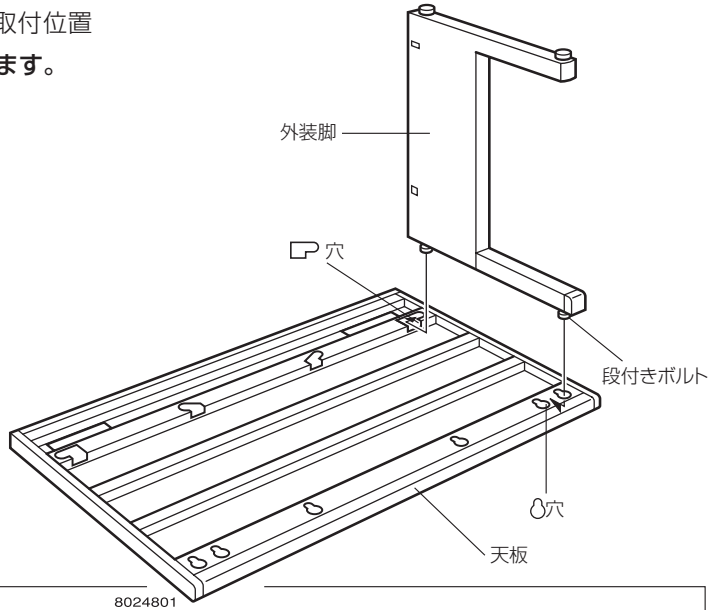
2 外装脚の取り付け

天板を裏返しに置き、外装脚の段付きボルトを天板の穴と穴に入れ、図のように取り付けてください。

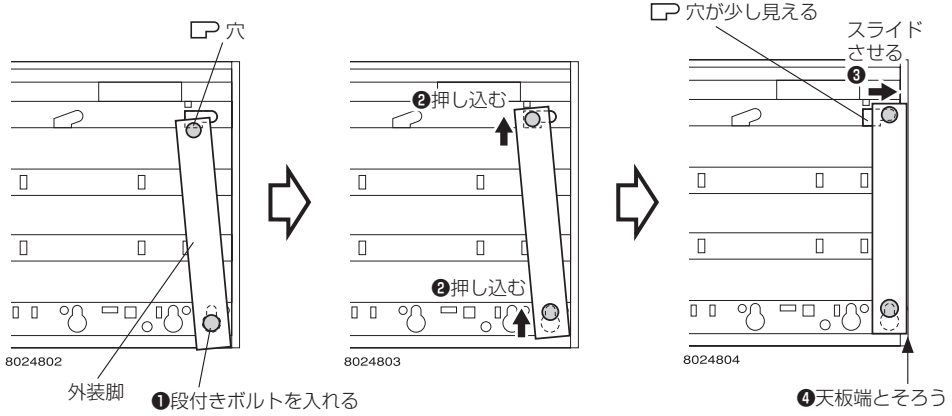
※**奥行き800デスクの場合、**スタンダードテーブルと片袖机（L・両袖・脇）は外装脚の取付位置が右図のように**異なります。**

奥行き800デスクの外装脚の取付位置
（ に取り付ける）





外装脚の取り付けかた

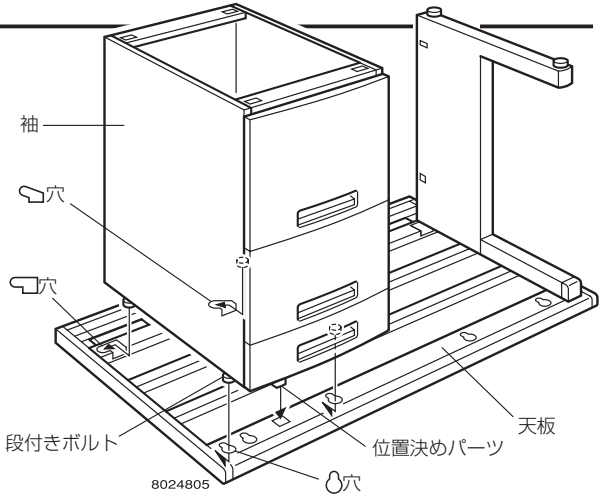


3 袖の取り付け

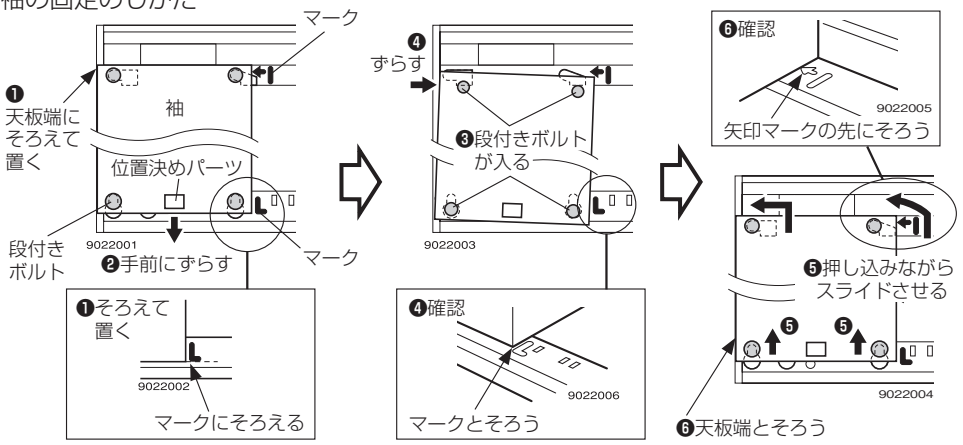
1.引き出し内に入っているアジャスターセットを取り出してください。

2.袖の段付きボルトを天板の穴と、穴、穴に入れ、図のように固定してください。

3.袖の四隅を持ち上げて、段付きボルトが確実に天板の穴に入っていることを、確認してください。

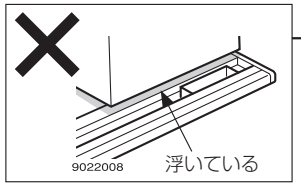


袖の固定のしかた



袖の外しかた

段付きボルトが各穴に確実に入らなかった場合、袖を後ろから見ると浮いています。

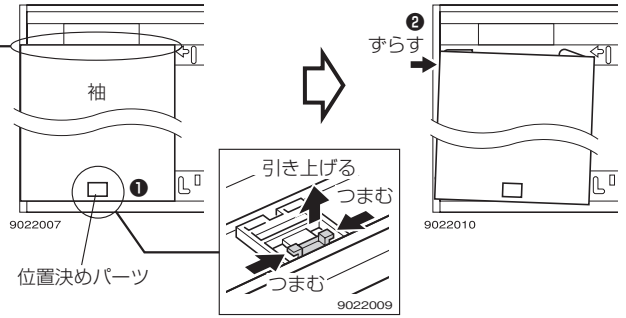


以下の要領で、袖をいったん取り外してから、再度上記「袖の固定のしかた」の要領で固定してください。

1.袖の引き出しを外してください。
（④ページ参照）

2.位置決めパーツをつまんで引き上げ、袖を内側にずらしてください。

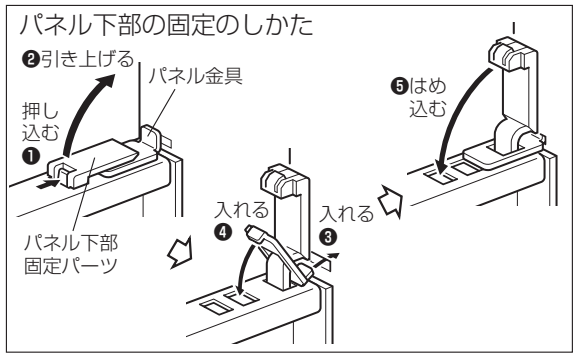
3.袖を取り外してください。

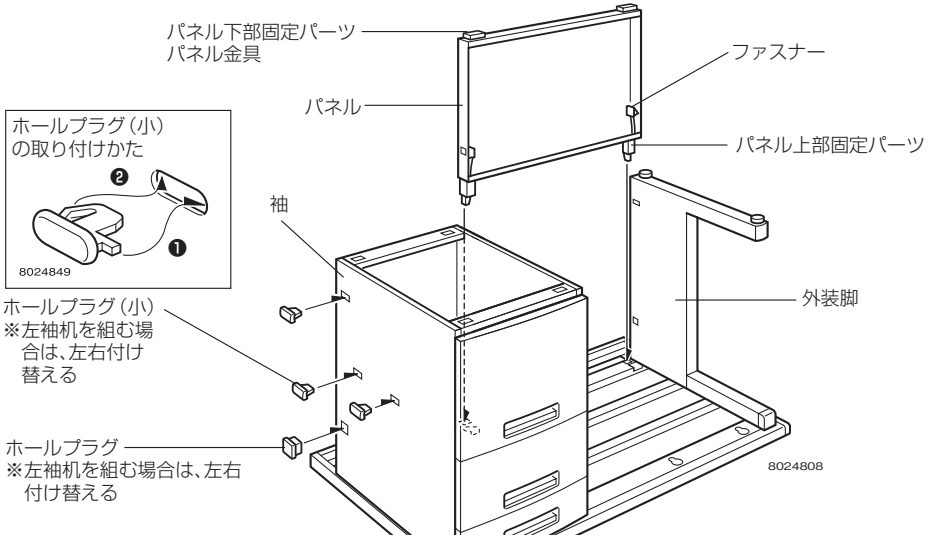


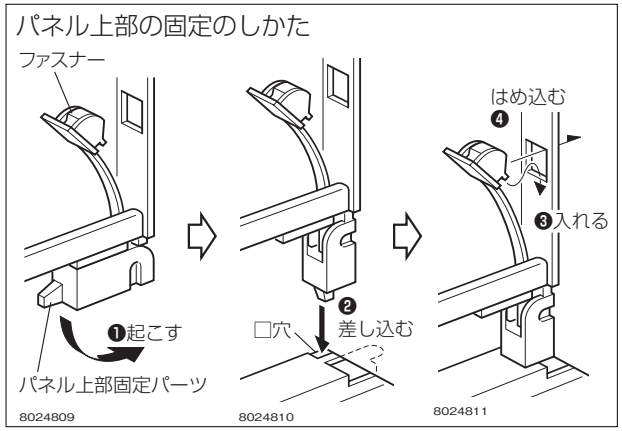
4 パネルの取り付け

1.パネル上部を天板と袖、または脚に、パネル上部固定パーツとファスナーで図のように固定してください。

2.パネル下部を袖、または脚に、パネル下部固定パーツとパネル金具で図のように固定してください。

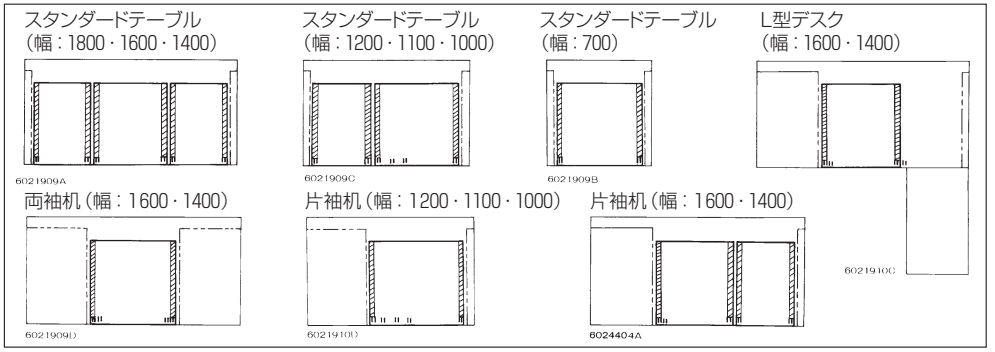






5 引き出しレールの取り付け

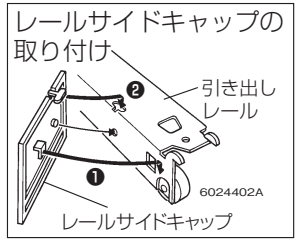
センター引き出しの取付位置(図は天板裏面です。▯:引き出しレール・❙:角穴)

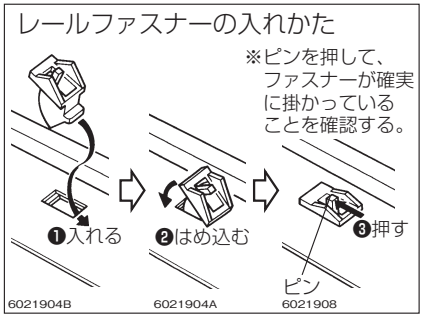


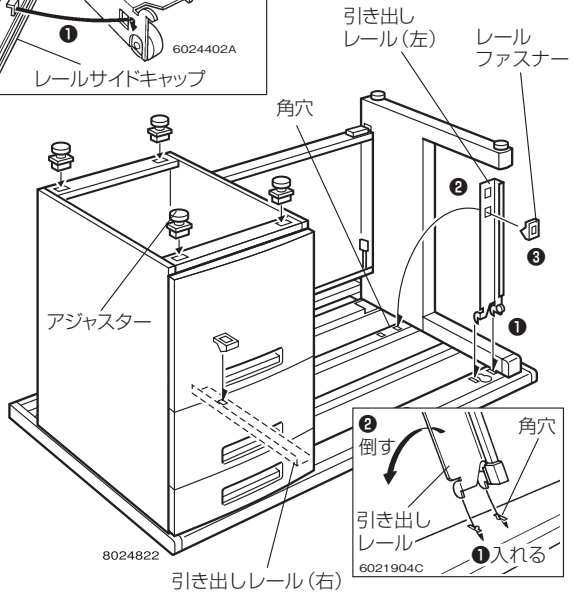
1.スタンダードテーブル奥行き800の場合は最両端のレールに、L型デスクの場合はL天板を取り付ける側のレールにレールサイドキャップを取り付けてください。

2.レールのツメを天板の角穴に入れ、ゆっくり倒してください。

3.レールファスナーで、レールを天板に固定してください。

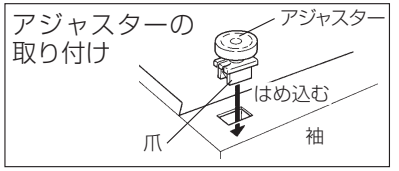






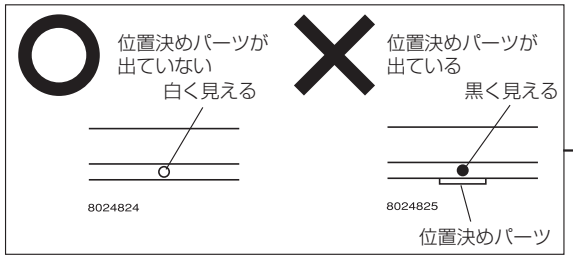
4.アジャスターを、袖底部に取り付けてください。

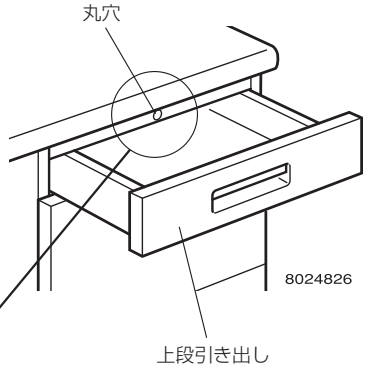
※爪が確実に引っ掛かっていることを確認してください。



6 袖の取付状態の確認

机を起こして袖の上段引き出しを引き出し、位置決めパーツの状態を袖上部の○穴で確認してください。

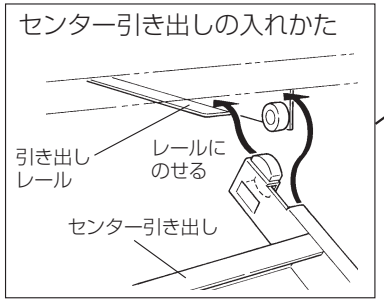


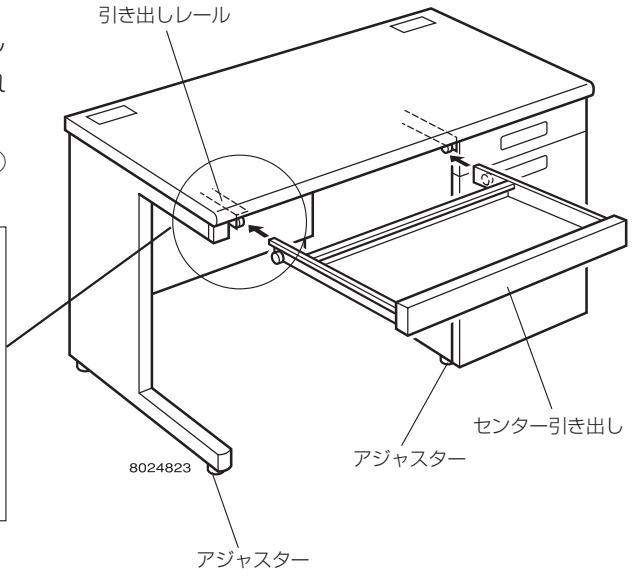


7 引き出しのセット

机を起こして、センター引き出しを引き出しレールに合わせて入れてください。

※袖引き出しの入れかたは、④ページ3を参照してください。





8 L型デスクの組み立て（L机のみ）

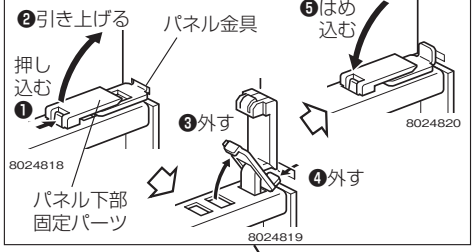
L型デスクの組み立ては、L天板に付属の組立説明書を参照してください。

以上で、組み立ては完了です。
ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。

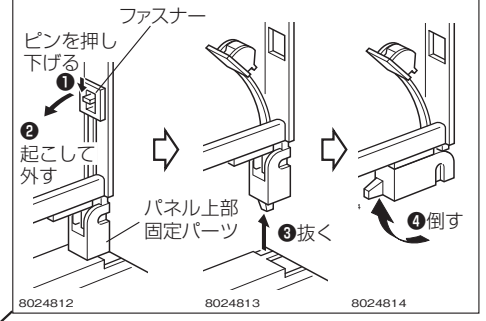
9.各部品の取り外しかた

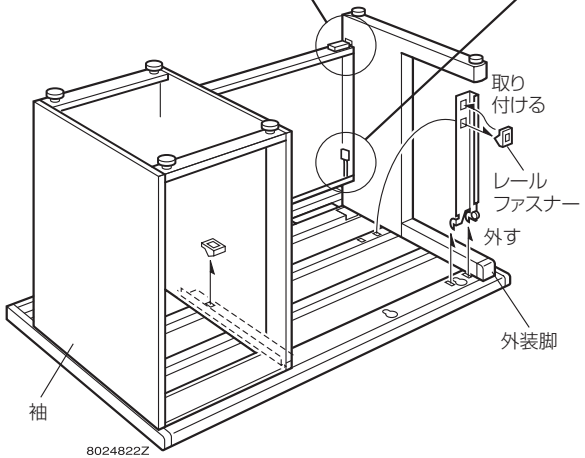
各部品は、天板にのせているものや引き出しに収納しているものを取り除き、袖引き出しを抜いて（④ページ3参照）から、以下の手順と要領で取り外してください。

1.パネル下部の外しかた

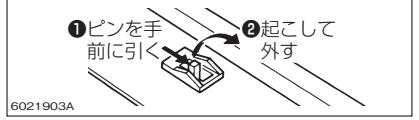


2.パネル上部の外しかた

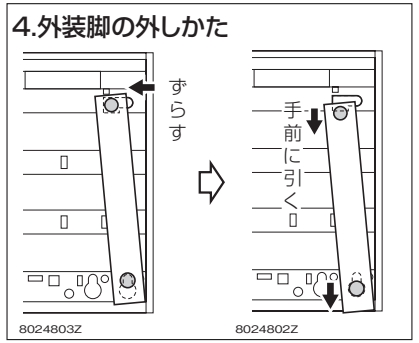




3.引き出しレールのレールファスナーの外しかた



4.外装脚の外しかた



5.袖の外しかた